

No.5 Eさん	35歳（男性）
I. 前就労期（学歴, 職歴, 生活習慣, 対人行動, 気持ち） <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校の時に部活に入らなかった。高卒後2年間大学浪人。 ・ その後、引越しや荷物の仕分けのアルバイトをする。 ・ 将来の希望はなく、とりあえず大学に行けば就職に有利だと思っていた。 	
II. 未就労期（きっかけ, 生活習慣, 対人行動, 気持ち, 継続要因） <ul style="list-style-type: none"> ・ 浪人の2年目は遊んでいて、好きな時にアルバイトをするフリーターになった。 ・ 親と生活していたのでお金や将来のことは考えなかった。友達とは会わなかった。 ・ 33歳で塾に来るまでの4年間は未就労。昼起きて、夜中寝るという「楽な」生活だった。 	
III. 被支援期（きっかけ, 支援内容とその長短, 影響や変化, 気持ち） <ul style="list-style-type: none"> ・ 親が塾を新聞で知って、紹介された。歳も歳だったので、何とかしないといけないと思った。 ・ 月から金まで塾に泊まりで買い物、パソコン、援農、工場での手伝いをした。 ・ 家を出たのが一番良かった。一人暮らしをしたことはなく、ずっと家で楽をした。 ・ インターンシップで車屋で働き、ハローワークに行き、面接の練習をした。 ・ 自動車の洗車、教科書や問題集を作るアルバイトもやった。継続して働いたのが良かった。 ・ 塾が終わり、親に一人暮らしを「させられた」。家を出て行けと言われた。やはり自立しないといけないと考えるようになった。 	
IV. 現在（就労のきっかけ, 気持ち, 成長可能性, 今後の考え） <ul style="list-style-type: none"> ・ 塾からの具体的な援助はなく、派遣に登録し、何箇所にも面接に行き、今の職場へ。 ・ 歳が歳だから焦りがあった。年齢でダメかと思ったことがある。 ・ 今の生活には余裕がない。帰って、お風呂に入って、寝るので精一杯。 ・ 将来は派遣ではなく、正社員で働いた方が良いのではないかと考えている。 ・ お盆休みとか正月休みが長いと給料が減り、そうになるとやっぱり厳しい。 	